

人財育成への取り組み

■「若手職員の《人財》育成プログラム」

若手職員の《人財》育成プログラムは、若手職員に求められる能力や期待する能力(人間力、知識、スキル)を明確化し、社会人、信用金庫人として求められる基本ルールを身に付け、空知信用金庫の基本方針や経営方針を理解し、誇りと情熱を持って、自ら考え行動できる「人財」として育成することを目的に実施しています。

研修の目的

金庫の基本方針を実現できる能力、熱意、考えを持った職員の育成を目的とする。

若手職員の人財育成プログラムの目的

新入職員から6年間に求められる能力や期待する能力(人間力、知識、スキル)を明確化(目標、ゴール)するため、若手職員の計画的、戦略的な人財育成プログラムを作成し、社会人、信用金庫人として求められる基本ルール(コンプライアンス、ホスピタリティ)を身に付け、空知信用金庫の基本方針や経営方針(理念教育)を理解し、誇りと情熱を持って、自ら考え行動できる「人財」を育成していく。特に、融資(法人・個人)が出来る人材を早期に育成し、地域のため、お客様のために課題解決を実践し、空知信用金庫人として必要とされ続ける能力(人間力、知識、スキル)を身に付けさせていく。

求められる能力、期待される能力

1. 【人間力】

- コミュニケーション能力
- コンプライアンスの徹底
- 経営理念と経営方針の理解
- 考え方、あり方、やり方の改革
- 収益意識(コスト意識)の向上
- 臨機応変な対応能力
(ホスピタリティ能力)

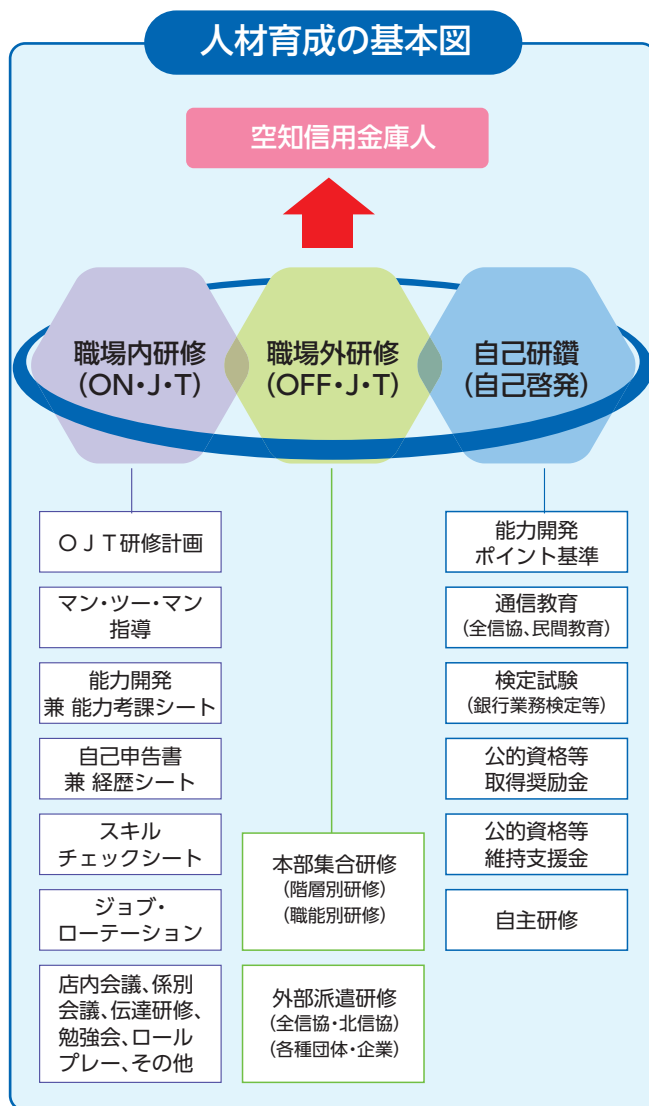
2. 【知識】

- 業務知識
- 商品知識
- 金融知識

3. 【スキル】

- 商品販売スキル
- 融資スキル
- 渉外スキル

人材育成の基本図



■令和元年度 新入職員入庫式



■当金庫クラブ活動の紹介 (野球部)

